

ユースケース名

共助サービスにおけるプラットフォームを超えたユーザートラストの共有

事業者名/
コンソ・代表団体名

大日本印刷株式会社

事業概要

大日本印刷株式会社（以下DNP）は、個人情報やID管理を強みに、金融機関向けを中心にICキャッシュカードの発行をはじめ、本人確認手続きをオンラインで完結できるeKYCサービス、高い情報セキュリティ環境のもと幅広い業務を代行するBPOなどさまざまな事業を展開しています。欧州連合（EU）の一般データ保護規則（GDPR）をきっかけの一つとして、「厳格な個人情報管理規則の広がり」や「生活者のプライバシー保護意識の高まり」を受け、DNPでは、新たなアイデンティティ管理の仕組みに関する取り組みを始めています。

そのユースケースの一つとして、本実証では「共助サービスにおけるプラットフォームを超えたユーザートラストの共有」の設計に取り組みます。生活者同士を結び付けるC to Cマッチングによって社会課題を解決するサービス「共助サービス」について、「ユーザー体験における安全性の強化」と「サービス事業者の運用負荷軽減」を目的とした企画を行います。

DNPも、2019年より「移動に困って手助けを求める人」と「手助け可能なサポーター」をつなぐスマートフォン向けアプリ「DNPソーシャルアクションサービスMay ii（メイアイ）」を展開しており、2022年7月からは利用エリアを全国に拡大しました。超高齢化社会や事業者の人員不足、地域コミュニティの希薄化などの問題に対して、今後、価値あるコミュニケーションによって人々を繋ぐ共助サービスのニーズは高まっていくことが予想されています。

一方で、「共助サービスの事業者」にとってはユーザーのトラスト担保にかかる運営コストが課題となっており、エコシステム拡大の足かせになっている状況です。

本実証ではこの問題を解決するために「共助エコシステム」によるユーザーのトラスト流通を促進すると同時に、ユーザーの自身のアイデンティティとしてトラストが蓄積され、個人がエンパワーメントされる社会を目指します。

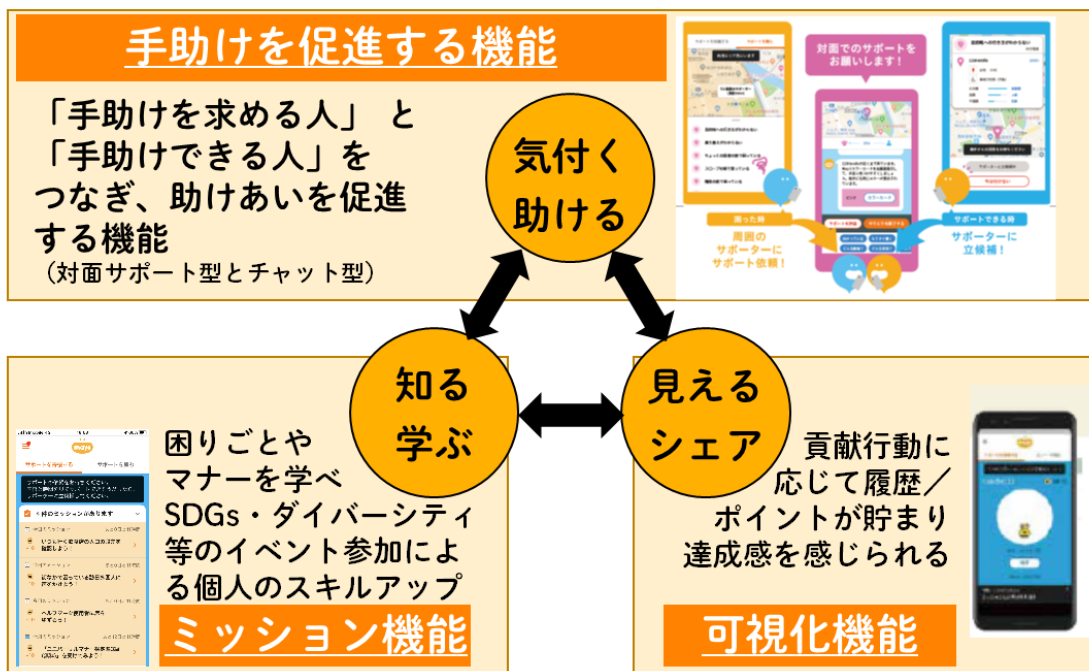
事業概要

助けあいアプリ「May ii メイアイ」



スマホがつなぐ、助けあいアプリ

ミッション機能で困りごとや手助けを学び
 対面サポート機能で様々な人とふれあい
 自らの行動をポイントやキャラクターの成長で実感する
 個人が社会に参画しやすくなるアプリです。



<受賞歴>

内閣府 令和2年度バリアフリー・
ユニバーサルデザイン推進功労者
内閣府特命大臣奨励賞

2020年度グッドデザイン賞

ダイバーシティ東京
アプリアワード：優秀賞

ユニバーサル都市福岡賞
2019：最優秀賞